

長かった酷暑もようやく一段落しましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

先月は三愛園納涼祭に多数のご参加やご協力をいただきましてありがとうございました。いや～、今年の夏は本当に暑かったですね。「暑さ寒さも彼岸まで」といいますが、彼岸までにはしっかりと和らいで過ごしやすい気候を迎えたいところですね。

さて、話は変わりますが、「暑さ寒さも彼岸まで」の彼岸にはお墓参りに行く風習がありますが、どうしてでしょうか？インターネットで検索すると『実は、春分と秋分の太陽に関係があります。仏教では、生死の海を渡って到達する悟りの世界を彼岸といい、その反対側の私達がいる世界を此岸（しがん）といいます。そして、彼岸は西に、此岸は東にあるとされており、太陽が真東から昇って真西に沈む秋分と春分は、彼岸と此岸がもっとも通じやすくなると考え、先祖供養をするようになりました。迷い、悩み、煩悩に惑わされている人間が、悟りの世界と通じるときですから、暑さ寒さやそれに伴う様々なつらさも、彼岸のころには和らいで楽になると考え、励まされていたのでしょうか。自然に寄り添う暮らしの中で、「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉の深さが身に沁みるのです。』とあります。今までは忙しさにかまかかってお墓参りにも足が遠のいていましたが、今年は9月23日が日曜日なので是非、子供達の手を引いてお墓参りに行きたいと思います。

8月のふれあいデー 納涼祭の様子



フラダンス♪

太鼓!!



盛り上がりました(^^)／



盆踊り☆



今月のふれあいデー9月15日は

敬老会となっています。

10:30からとなっています。

